

寺報みょうとく

題字 松川裕子

浄土真宗本願寺派妙徳寺
(安芸教区志和組)
発行責任 寺報編集委員会
東広島市八本松町飯田六〇二
電話〇八二四二八〇一四四



記念事業について

妙徳寺では昨年末より新発意^{ひんぱちしやう}得度披露記念事業の計画をたて、完遂に向けて有縁の皆さまにご協力をお願いしています。こ

の記念事業は将来住職となつて活動する新発意のために、現在の私たちが寺院活動の基盤を用意しようと計画したものであります。寺院活動の基盤となる建物が本堂と門信徒会館であり、この



二つによって門信徒の交流が促され、住職が望む活動を描くことになるのです。

すでにお届けした趣意書^{しゆいしやう}にお示した通りであり、だからこそ老朽を極めた庫裏の改築が急がれ、また新発意が社会人になり将来の住職継職^{けいしやく}に向けて思いを描いている今だからこそ、得度披露を行いその記念事業としての門信徒会館の改築工事を計画している次第であります。この先も寺院活動

を継続していくためには避けられない事業です。すでにご依頼した有縁の皆さまの約半数の方々からご賛同をいただき、ご懇志^{こんし}(寄付)のご協力をいただくことができました。ありがたく大切にに使わせていただきます。

また一方ではお届けした趣意書をご覧になることができているお方、紛失してしまわれた方、これから寄付しようと思われる方もおられるとも思われます。ご寄付の進捗状況ですが、現在目標額の約半分といっ

たところであり、まだまだ途上であります。この寺報と一緒に郵便払込取扱票を同封しております。あらためてご検討をいただき、可能な限りのご協力をお願いいたします。追加寄付もご検討いただければありがたく存じます。

再度趣意書などの書類をご希望であればご連絡ください。

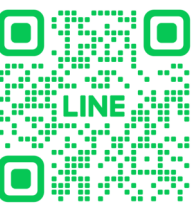
記念事業中間報告会

現在の門信徒会館の建築状況ですが、基礎部分が完了して建方作業^{たふた}に入ります。おそろくこの寺報をお読みいただいているところには屋根葺き作業にかかっており、会館の概容がお分かりいただけるかと思ひます。

については六月二十五日にこの記念事業の中間報告会を実施しようと計画いたしております。記念事業工事の様子をご覧いただくのみならず、あらためて組織再編した実行委員会のご紹介も致したく、ご参集よろしくお願いいたします。本堂にてではありますが軽食も用意して、少しでも歓談する機会が持てればと思っております。

ライン登録のお願い

寺報では対応できない、急な予定変更をしみもつけました。先日のすぐにお知らせする法座後に粗品を贈呈いたしたためにライン登録をお願いしています。普段は行事前に一斉配信しています。なお、お寺にお参りいただくたびにポイントをつけていただくお楽しみもつけました。先日の法座後に粗品を贈呈いたしたためにライン登録をお願いしています。



このQRコードを読み込むか、@985fghgyを検索してください

行事予定

門信徒会館建築工事のため、ご不便をおかけしています。

六月六日(金) 午前十時半より一時間

平和の鐘の集い

※東広島ユネスコ協会と共催、詳細は記事をご覧ください

六月二十五日(水) 午後二時より一時間半予定

記念事業中間報告会

※実行委員会を中心に報告、詳細は記事をご覧ください

七月六日(日) 午後一時

八本松西天龍寺様にて

川上仏婦連合法座

講師 安芸太田町 正覚寺 清胤 祐子 師

八月七日(木) 午前九時、午後一時

(午後二時からは物故者追弔会も行います)

盂蘭盆会 (うらぼんえ)

講師 当寺住職 自勤



昨年八月九日に実施した平和の鐘の様子

「平和の鐘」東広島ユネスコ協会(代表 飯田國彦氏)との共催で六月六日に平和の集いを行います。毎年八月に小規模小人数で行っておりまして、今年は暑さを避けて六月に皆さんに呼び掛けて開催しましょうと飯田代表と話し合いました。

予定ではこども園の園児が歌を歌い、参加者で梵鐘を撞いたりして、平和への願いをともに致したいと思っ

五月二十六日の建築状況、十一月中頃の完成を目指します。



一語法話

親鸞さまは正信念仏偈で、まず第一段の帰敬序でご自身の信心のよろこびを、第二段の依経段ではその根拠となる經典の味わいをお示しくださっていました。今回からは第三段の依釈段に入ります。

印度西天(インド)の論家
中夏(中国)・日域(日本)の高僧
大聖(釈尊)興世の正意を顕し
如来の本誓、機(凡夫)に応ぜることを明かす

四十八願について
第三願「悉皆金色」

親鸞さまが多くの經典の中心といたされた『仏説無量寿經』に、阿弥陀仏となられる前の法蔵菩薩が師仏である世自在王仏の前にて、全ての悩み苦しんでいる者を救いたいという願いを建てられたとあります。そこには中心の願いを表わすために、様々に言葉を尽くして四十八通りの誓いを重ねて立てておられます。今回は第三願、悉皆金色の願をお話しします。

たくさんさんの經典の中から、親尊のご本心、「凡夫のままで救われることよろこび」を知らせてくださったたくさんの先人方々の中から、特にインドの菩薩方や中国と日本の高僧方を七人お挙げになりお讃えされています。

親尊のお説法である經典は私が理解するのは困難で、理解しようとすればするほどかえって迷いや執着を深めてしまう。しかしすでに親尊から後のこの高僧方々は、その時代の中で悩みに落ち込みながら親尊のお言葉に深く出会われ、この苦しみのままに歩むべき道を開いてくださったっていた。私は

たどひわれ仏を得たらんに、国中の人・天、ことごとく真金色ならずは、正覺を取らじ。

第一願と第二願同様、この第三願と次の第四願も一対になっています。第三と第四の願は、浄土に生まれたものの、果と報を現しているのではないかと、思います。果は共通の報、いのことですが、報は個別的な報いのことです。たとえば私とあなたとは、人間という共通の報いを受けている、これを果といい、しかし一人ひとり、顔も違え

られます。

如来興世之正説
奇特最勝之妙典
一乗究竟之極説
速疾円融之金言
十方称讚之誠言
時機純熟之真教

数ある教えの中で、無量寿經は、釈迦如来(釈尊)がこの世にお出ましになった本意を示された正しい教であり、この上なくすぐれた經典であり、すべてのものにさとりを開かせる至極最上の教えであり、速やかに功德が満たされる尊い言葉であり、すべての仏がたがほめたた

わされたのです。後に願が成就したところでは、このようにあります。

かの仏国に、もろもろの往生するものは、かくのごとき清浄色身、諸妙音声、神通功德を具足す

法蔵菩薩が四十八願を発願する前に世自在王仏の説法を聞いた、その感動の第一声は「光顔巍巍」として威神極まりなし(『無量寿經 讚仏偈』)でありました。この「光顔巍巍」として、世自在王仏の全身がよろこびに輝いている姿を表



合同墓・墓地案内
有縁の皆さんでおまもりしている合同墓と一般墓地です。ご相談ください。

妙徳寺ホームページ
<http://myotoku-ji.sakura.ne.jp/>



えておられるまことの言葉であり、時代と人々に応じた真実の教えである。阿弥陀の念仏による教えは釈尊以降、多くの国のたくさんの人々にとってその時代に応じて救いの道とな

てきた。それと同様の苦しみ悩みを抱える私とこの時代において最もふさわしく、今まさにいただくべき教え(純熟の真教)なのだ、とおっしゃるのです。

の成就のご文になっております。ただ清らかに感ずる、喋っているその声も美しく感ずる、その人の心の動きというものも非常に立派になる。そういう功德をいただくようになることが、これが金色の願が成就した有様なのだと釈尊は解説しておられるのです。

出会いから浄土に向けて生きる力とよろこびに満たされていく。すべての人としての生きゆく力とよろこびを享受し続けていく、これが私のめざす悟りなのです」第三願はこのような響きを持った願いだと思っております。(次号へ続く)
記事・玉田義幸、住職



志和組テレホン法話「みのりの電話」

082-433-4989

6月 1日～	妙徳寺	大江 了証
6月 11日～	報専坊	松島 純以
6月 21日～	天龍寺	天野 由紀子
7月 1日～	光源寺	堀 靖史
7月 11日～	長松寺	笠岡 淳聖
7月 21日～	照栄寺	井口 英隆
8月 1日～	天龍寺	天野 英昭
8月 11日～	志和東	石川 了真
8月 21日～	西蓮寺	西浦 憲雄

志和、八本松川上地区の本派寺院13カ寺のテレホン法話です。3分程度のお話を24時間いつでもお聞きいただけます。ぜひ、電話でもお聴聞してください。

「写経の会」

6月 27日(金) 7月 25日(金) 8月 22日(金)
それぞれ午後2時より
申し込みは 代表_西本さん(428-2466)、または妙徳寺へ

「生きていくための仏の教え仏教基礎講座」

6月 14日(土) 7月 12日(土) 8月 9日(土)
それぞれ午後2時より
申し込みは 代表_廣川さん(428-5935)、または妙徳寺へ

「妙徳寺仏教壮年会例会」(原則毎月第2土曜日)

6月 14日(土) 午後6時より 定例会
7月 12日(土) 午後6時より 寺報編集会議
8月 9日(土) 午後6時より 定例会

「書道教室」

ホームページ内の「行事カレンダー」に稽古日を掲載しています。妙徳寺LINEでも随時お知らせいたします。(毎月3回程度の金曜日 午後2時半～午後5時の間)

※金谷雷聲先生(奮門会)による幼児・児童・大人対象、硬筆・毛筆教室です。申込は金谷先生の方0823-82-9565 または妙徳寺へご連絡ください。

「おみのりサロン」開催予定日

6月 19日(木) 7月 22日(火)
8月 18日(月) 午後2時より1時間半
(住職が本堂に待機、相談をお受けします)

